一般社団法人 日本原子力学会 標準委員会 原子燃料サイクル専門部会 第6回 臨界安全管理分科会議事録

1. 日時: 2011年9月2日(金) 13時30分~17時40分

2. 場所:原子力安全基盤機構 (TOKYU-REITビル9階 第9A/9B/9C会議室)

3. 出席者(順不同,敬称略)開始時

(出席委員)中島主査、板原幹事、岩田、金子、亀山、熊埜御堂、原田氏(坂下委員代理)、 砂田、外池、長野、広瀬、三澤、山口、(開始時13名)

(欠席委員) 奥野副主查、浅見、富田、丸岡、山本(5名)

(常時参加者) 池田、須山、田所、横山、名内、小田中、竹下、橋角(8名)

(欠席常時参加者)海老原、田中、三橋(3名)

4. 配付資料

F17SC6- 1第6回臨界安全管理分科会 議事次第(案)F17SC6- 2第5回臨界安全管理分科会 議事録(案)F17SC6- 3-1原子燃料サイクル専門部会活動状況報告F17SC6- 3-2標準委員会の活動状況F17SC6- 4燃焼度クレジット作業会 活動実績

F17SC6- 5 民間規格BUC 本文(案)

F17SC6-6 民間規格附属書、解説(案)

F17SC6-参考1 臨界安全管理分科会委員コメント(20110708)

5. 議事

(1) 出席者及び資料確認

開始時に委員 18 名中 13 名の出席があり、決議に必要な委員数(12 名以上)を満足し、本分科会が成立していることを確認した。また、配布資料を確認した。

(2) 第5回臨界安全管理分科会 議事録(案)の確認【承認】

第5回臨界安全管理分科会の議事録(案)(F17SC6-2)を確認した結果、議事録の内容が承認された。

(3)標準委員会の活動状況【報告】

標準委員会の活動状況については、各委員は F17SC6-3-1,6-3-2 の記載内容を確認し、 内容に不明点がある場合は、事務局に直接問い合わせることとした。

(4)作業会の活動状況【報告】

板原幹事より、F17SC6-4により作業会の活動状況が説明された。

(5) 再処理施設燃焼度クレジット標準(原案)の検討【審議】

板原幹事、熊埜御堂委員より、F17SC6-5、6 に基づいて、燃焼度クレジット標準(作業会原案)の本文、附属書及び解説書の説明がなされ、本分科会で審議した結果、各委員からのコメントがなされた。なお、追加コメントがある場合は、各委員から板原幹事にメールで連絡することとした。

各委員からのコメントを受けて、作業会において標準本文(作業会原案)を再度検討・ することとした。

6. その他

(1) 次回の分科会について

次回分科会開催日程については、2011 年 11 月 18 日 (金) 13:15 開始とする。 会場については、調整後、メールにより連絡することとした。

(日本原燃株式会社 東京事務所(物産ビル別館) 6階第1会議室を確保した)

以上